

平成 13 年 8 月 28 日

株式会社インターネット総合研究所(マザーズ:4741)

株式会社有線ブロードネットワークス(Nasdaq J:4842)

世界初、インターネット版ハイビジョン放送を実施

～ 大阪アメリカ村を拠点とした、高速・高品位のネット放送の実証実験について～

株式会社インターネット総合研究所（本社：東京都新宿区、代表取締役所長：藤原 洋 以下、IRI）と株式会社有線ブロードネットワークス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：宇野 康秀 以下、usen）は、総務省の外郭団体である通信・放送機構（理事長：白井 太）より、「次世代ハイエンド通信・放送融合システムの研究開発」事業を受託いたしました。

これにより両社は、usen の敷設した最大 100Mbps の光ファイバを使う超高速インターネットを経由して、ハイビジョン（HDTV）の映像を家庭まで流すシステムの実用化に向けて、実証実験を行います。

## 1. 世界初のハイビジョン品質のインターネット放送

これまでの、インターネットを経由した放送は、ISDN等の遅い電話回線を利用していたため、画質が悪く不安定であり、セキュリティや著作権管理も不十分でした。

今回のプロジェクトでは、家庭向けで事業化されているものでは世界最高速の最大 100Mbps の光ファイバ網を利用して、ハイビジョン映像を安定して家庭にまで流す方式で、実用化されれば世界にも例のないものとなります。

さらに、ブロードバンドコンテンツビジネスにおける、著作権管理、個人の認証・課金処理、番組編成システム等をあわせて整備する計画であり、ブロードバンドという新しい環境に適した「日本発のビジネスモデル」の実用化を目指しています。

## 2. 大阪アメリカ村からの情報発信

また、実験の中核地域として、大阪ミナミ地区で、若者の集まる心斎橋周辺の

通称「アメリカ村」を予定しており、音楽、芸能、アニメ、映画等の地域に集積されたコンテンツを、高速・高品位のネット放送を経由して発信することを狙いとしています。

これにより、関西圏発の「高品位ブロードバンドコンテンツ」の発信基地化を目指し、景気停滞の長引く関西経済圏のなかで、新しい産業インキュベーションの動きの契機となることを目標としています。

### 3. 封切前の米国メジャー映画作品をハイビジョン画質で家庭へ配信（予定）

現在、複数の映画配給会社と、封切前のメジャー映画の家庭への配信を usen のグループ会社を通じて交渉中であり、これが実現すれば、新しいブロードバンドビジネスの実現に弾みがつくことになります。

また、すでに usen が契約している、音楽、映画、ライブ、語学等のコンテンツを流す他、新たに在阪の放送局などの参加企業を募り、数十社の参加を見込んでおります。

### 4. 総額 3 億円で実証実験

今回の実証実験の予算は 3 億円で、平成 14 年 3 月までを予定しています。以下の分担で実行中です。

- 1) プロジェクト全体の管理・進行（IRI が担当）
- 2) ネットワークインフラに関する技術の提供（主に usen が担当）
- 3) ハイビジョンコンテンツに関する著作権管理等のノウハウの提供（主に usen が担当）
- 4) ハイビジョン品質でのインターネット放送に関する技術の提供（主に IRI が担当）

なお、システム構築等に関して、富士通 株式会社 に協力いただいております。